

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: "RUBICON"

COLOR: AZURE / BLACK / NAVY

COVER STOCK: eTRAX-S20™ SOLID REACTIVE

RG : 2.49 (MED) Δ RG:0.052(MED) PSA:0.011

FACTORY FINISH: 3000-Grit ABRALON®

TRACK FLARE POTENTIAL: MEDIUM-HIGH

BACK END:17 (1-20) MAX LENGTH : 18 (1-20)

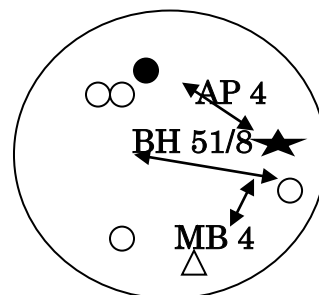
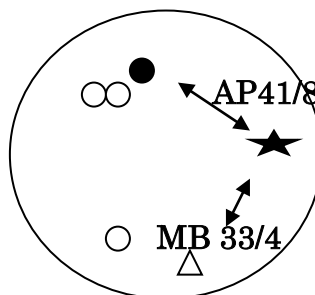


2020年2月20日

レイアウト例

RUBICON

IDOL RED



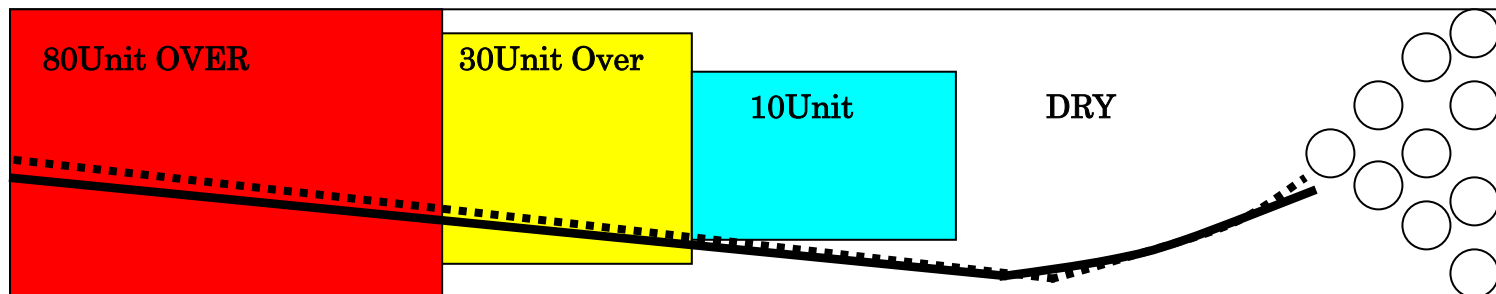
CA55度

CA52度

【MEDIUM OIL 編】

フル幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8



0F

15F

40F

比較品ライン

RUBICON

IDOL RED

【レーン状況】 ベースメンテナンスはツインスターで、15F までスプレーオイルで増量し 50 エット以上、ドレッシング距離は 40F までです。オイル量的にはミディアム仕様でバックエンドは手拭きで仕上げたドライな状況です。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

期待のROTOGRIP新開発ランジャーコア搭載「ルビコン」。慣性値はIDOLシリーズと同じですが、RUBICONは手前からの転がりは早く、適度な直進性もあり、ブレークポイントでは柔らかいアーク状の曲がりが見られます。カバーストックはそこそこのオイルの強さを持つeTRAXソリッド素材ですのでオイルの厚い所からも一定な動きを演出してくれます。

【新：章夫の直感】



ROTOGRIPのミッドプライスラインナップは投げ易さを本当に優先させている所が随所に見られますね。見た目はオイルにかなり強い印象を受けますが、投げて見るとオイルに強くも弱くも感じない事で本当に適度という言葉が出てきますね。また、凄く板幅はとれる感じではありませんが、曲がりに関しても中間帯の曲がり幅ですので、扱いがし易く感じます。アイドルシリーズより早めに転がる印象なのでキャリアダウンもあまり感じる事が無いのも特徴ではないかと思います。中級者ボウラーには非常に最適な製品である事は間違いありません。ピン飛びも柔らかく飛びます。

発売日：2020年9月予定 販売価格¥43,000円(税別) テストセンター：アビターボール向島 テスター石原 章夫プロ